

令和 6 年度第 2 回大野警察署協議会会議録

開催日時	令和 6 年 7 月 1 7 日（水） 午後 1 時 3 5 分から午後 2 時 2 5 分まで
開催場所	大野警察署 2 階 講堂
出席者	大野警察署協議会委員 4 名 大野警察署署員 7 名
開催内容	1 会長あいさつ 2 署長あいさつ 3 議事 (1) 令和 6 年上半期の治安情勢と取組状況 (2) 令和 6 年度提言書提出 4 質疑応答（□委員 ■警察署） 【犯罪防止対策（世代別の防犯指導）】 □ 委員 犯罪防止対策の一環として、世代別で防犯指導を行っているという説明があったが、小学生にはどのような指導をするのか。 ■ 警察署 小学生には、不審者対応などの防犯教室のほか、最近 SNS を利用して不特定多数の人とつながることで各種犯罪に巻き込まれる事案が発生していることから、高学年の児童に対して SNS を安全に使うための教室なども実施している。 また、高校生には、SNS による被害防止や違法薬物に関する指導を、高齢者には特殊詐欺被害防止に関する指導を行っている。 □ 委員 小学生には、防犯教室や不審者対策しか行っていないのかと思っていた。 最近話題の投資詐欺やロマンス詐欺などの被害に遭う年代はどうか。 ■ 警察署 投資詐欺やロマンス詐欺はいわゆる働き世代の方が被害に遭うケースが多い。 □ 委員 働いている世代の方に指導することは難しいと思うが、対策を講じて欲しい。 □ 委員 成人年齢が 1 8 歳以上になったことから、クレジットカードの契約や借金などができてしまうため、親としては心配である。 □ 委員  会長あいさつの様子  議事の様子

最近は、マルチ商法の被害に遭う大学生も多いと聞く。各年代における防犯対策を積極的に行って欲しい。

【交通事故防止対策（対象別の交通安全広報）】

□ 委員

高校生に対する自転車安全教育の中で「スケアードストレイト」が紹介されたが、こういった基準で実施する学校を選定しているのか。

■ 警察署

スケアードストレイトは県警が実施校を指定しており、今年度は大野警察署管内の高校で実施することとなった。

□ 委員

中学も高校も3年間で全学生が入れ替わるので、定期的の実施していただけるとありがたい。

■ 警察署

実際にスタントマンがトラックにはねられる状況を目の当たりにすることで、危機意識を持ってもらい、学生の自転車乗車時のヘルメット着用率向上につなげたいと考えている。

□ 委員

自転車がトラックにはねられる状況は、ショッキングであり、メンタル的にダメージを受ける学生もいると思うが、そういう学生への対応はどうか。

■ 警察署

学校を通じ、事前に実施内容を説明することで、メンタル的にダメージを受けるおそれのある学生には見学させないという対応をとっている。

【その他】

□ 委員

大野警察署管内で発生した盗撮事案を受け、公共施設のほか飲食店、商業施設などの民間企業などでも対策や防犯指導は行っているのか。

■ 警察署

公共施設などには注意喚起を行っており、今後、飲食店や商業施設などへも万引き対策の防犯指導と併せて注意喚起を行っていきたい。

5 次回開催予定日
令和6年9月



提言書交付の様子